

3. 諫早湾干拓地における営農の状況と 長崎県特別栽培農産物認証における慣行施肥・防除回数

平成20年4月(作付け準備期間として同年1月から)から開始された干拓地での営農の状況は、表-2のとおりである。

666haの農地での作付けは45品目前後、作付け延べ面積(注:年度毎に区切って集計されているため、年度を跨ぐ作付けは2重カウントされている。)は、1,400haを越える。

面積の多い順に、麦、タマネギ、バレイショ、キャベツ、レタス、ねぎ類、ニンジン、ダイコン、かぼちゃ、ブロッコリー、加工用ホウレンソウ等が主要な品目となっており、麦を除く露地野菜の合計は58.4%、露地野菜全体の95%を占める。営農開始後、3年目となり経営的な主力品目は、ほぼ絞り込まれてきた状況である。

表-2 営農開始後の作付け品目、延べ面積(長崎県農業振興公社調べ)

区分	品目	作付け延べ面積				
		20年1月 ～ 21年3月	21年4月 ～ 22年3月	20年比	22年4月 ～ 23年1月	21年比
露地野菜	バレイショ	212.9	172.9	81.2%	122.5	71%
	サトイモ	11.5	10.0	87.0%	2.3	23%
	タマネギ	75.0	175.7	234.3%	151.3	86%
	ねぎ	9.0	32.8	364.4%	54.9	167%
	葉ねぎ	6.4	9.5	148.4%	11.8	124%
	にんにく	8.1	11.9	146.9%	5	42%
	ラッキョウ		1.0		1.6	160%
	ニンジン	33.5	41.6	124.2%	44.7	107%
	だいこん	10.5	54.3	517.1%	38.6	71%
	ゴボウ		1.2		1.1	92%
	かぶ		0.4			
	ショウガ	9.7	9.6	99.0%	5.8	60%
	キャベツ	13.8	50.2	363.8%	62.1	124%
	はくさい	29.1	11.6	39.9%	6.5	56%
	ブロッコリー	10.1	11.0	108.9%	10.3	94%
	カリフラワー	0.5	0.6	120.0%		0%
	レタス	70.7	71.3	100.8%	61.1	86%
	ホウレンソウ	6.4	14.0	218.8%	11.7	84%
	コマツナ		0.1		0.1	100%
	チンゲンサイ				0.2	
	タカナ		1.9		2.6	137%
	ザーサイ	0.6	0.1	16.7%		
	なばな	4.5	4.8	106.7%	0.6	13%
	カボチャ	9.8	22.0	224.5%	19.4	88%
	カンピョウ		1.0		0.4	40%
	キュウリ	0.5				
	ピーマン	0.5				
	スイートコーン	7.0	4.2	60.0%	1.2	29%
	ラッカセイ	1.0				
	エダマメ	1.0			1.3	
	えんどう		0.5		1.6	320%
	インゲン		0.5		0.3	60%
いちご				0.2		
小計	532.1	714.7	134.3%	619.2	87%	